Tokyo Stock Exchange　EVENT REPORT

「新規上場会社及び新任担当者向け IR ワークショップ」を開催しました

東京証券取引所では、2026 年 8 月 27 日、9 月 3 日及び 9 月 9 日の全 3 回にわたり、「新規上場会社及び新任担当者向け IR ワークショップ」を開催しました。

本ワークショップは、2025 年度に新規上場した会社の IR 担当者及び新たに IR 業務を担当することとなった方を対象に、IR 活動の基礎から、企業価値評価、投資家との対話、社内連携までを体系的に学んでいただくことを目的として開催したものです。講師には、浜辺真紀子事務所（IR・ESG コンサルティング）代表の浜辺真紀子氏をお迎えしました。また、最終回には、インベスコ・アセット・マネジメント株式会社の古布薫氏をゲストスピーカーとしてお迎えしました。

応募開始当初約 50 人を定員としておりましたが、非常に多くのご応募をいただいたことから、急遽会場を変更のうえ定員を拡大し、約 130 人の上場会社の方にご参加いただきました。

参加理由としては、IR の基礎を体系的に学びたい、新任担当者として知識を補いたい、他社の取組みを知りたい、担当者同士のつながりをつくりたい、といった声が多く寄せられました。

開催概要

開催日	第 1 回：2026 年 8 月 27 日 第 2 回：2026 年 9 月 3 日 最終回：2026 年 9 月 9 日
会場	KABUTO ONE
対象者	2025 年度に新規上場した会社の IR 担当者、新任の IR 担当者
講師	浜辺 真紀子氏（浜辺真紀子事務所 代表）
ゲストスピーカー	古布 薫氏（インベスコ・アセット・マネジメント株式会社）
主催	株式会社東京証券取引所・株式会社日本取引所グループ

全 3 回で IR 活動の基礎から実践までを学ぶ

第 1 回：IR の基本と投資家理解

第 1 回では、「株主との対話としての IR」を起点に、IR と PR の違い、投資家の属性や運用スタイル、長期戦略からのバックキャスト、資本コスト・資本収益性などを学びました。情報を一方的に発信するのではなく、課題と解決策を示し、対話から得たフィードバックを経営に生かすことの重要性が共有されました。



第 2 回：IR 担当者に求められる力と企業価値評価

第 2 回では、IR 担当者・部門に必要な「心・技・体」を軸に、株式市場と会社をつなぐ役割や、社内体制の整備について整理しました。また、DCF、PER、PBR、ROE、ROIC、資本コスト等の基本的な考え方を確認し、財務・非財務の取組みが将来キャッシュフローやリスクを通じて企業価値にどのようにつながるかを考えました。サステナビリティについても、社会課題への対応を企業価値との関係で捉える視点が示されました。

第 3 回：決算発表・個別面談・社内連携

最終回では、決算発表におけるメッセージ設計、個別面談の準備と進め方、面談後の記録・フォローアップ、社内及び取締役会へのフィードバックを取り上げました。短期業績を中長期戦略の中に位置付けて説明することや、自社のビジネスモデル、事業戦略、競争優位性等を簡潔に伝えること、投資家との対話を社内の意思決定に還元することの重要性が確認されました。

機関投資家の視点から見た IR 活動

浜辺氏による最終回の講義に続き、古布氏から、機関投資家の視点によるゲストスピーチをいただきました。長期投資の判断における財務・非財務情報の統合、キャッシュフローの創出と活用、資本政策、開示資料の役割等が紹介されました。また、投資家との認識の違いを前提に対話を重ね、厳しい意見も含めて経営陣に伝えることや、経営トップ、社外役員を含む社内の関与を高めることが、対話の実効性向上につながるとの示唆がありました。

参加者同士の交流とネットワーク形成

全 3 回のワークショップでは、講義による知識習得に加え、参加者同士が自社の課題や取組みを共有しながら、実務に即した意見交換を行いました。最終回終了後には懇親会を開催し、講師、ゲストスピーカー、参加者及び東京証券取引所の職員が交流しました。

アンケートでは、業種や時価総額等を踏まえたグループ編成による意見交換が、各社の課題や実務上の工夫を共有する機会になったとの感想が寄せられました。また、上場時期の近い会社や同じ立場の担当者とのつながりが生まれ、今後も相談し合える関係を築くことができたとの声も見られました。





参加者の声と今後への期待

参加者からは、講義と参加者同士の交流の双方に対して、次のようなポジティブな感想が寄せられました。

- IR について基礎から体系的に学ぶことができ、今後の業務に生かせる内容で、参加してよかった。
- 同じ立場の担当者と率直に意見交換ができ、他社の取組みや考え方を知る有意義な機会となった。
- 講義で得た知識に加え、参加者同士のつながりも生まれ、今後の IR 活動に向けて多くの気付きを得ることができた。

上場会社の IR 活動の充実に向けて

東京証券取引所では、上場会社の皆様の企業価値向上に向けた取組みを支援するため、IR 活動の充実や投資家との建設的な対話の促進に資する各種施策を実施しています。今回寄せられたご意見やニーズを踏まえ、今後も、実務に役立つ情報の提供や、上場会社と投資家、上場会社同士の交流機会の充実に取り組んでまいります。

（2026 年 10 月 27 日作成）